



国立研究開発法人 海上•港湾•航空技術研究所

海上技術安全研究所 国際会議報告

会 議:国際海事機関(IMO)第 73 回海洋環境保護委員会(MEPC 73)

開催場所:国際海事機関(IMO)、英国、ロンドン

会議期間: 2018年10月22日~26日

参加国: 国および地域:99、政府間機構:10、国際機関:48

海技研からの出席者:

太田 進:国際連携センター長

久米 健一:流体設計系実海域性能研究グループ長

小坂 浩之:知識・データシステム系データシステム研究グループ上席研究員

和田祐次郎:知識・データシステム系データシステム研究グループ研究員

概要:海洋環境保護委員会は、

● 2020 年から実施される世界的な燃料油の硫黄分規制の確実な実施を目的として、排ガス 洗浄装置等を備え付けていない船舶における高硫黄分燃料の保持を禁止するための MARPOL 条約附属書 VI の改正案を採択した。

- エネルギー効率設計指標(EEDI)フェーズ 3 の規制値の審議では、一部の船種については開始年の前倒しと削減率の強化に合意し、一部の船種については継続審議とした。
- 前回採択した「GHG 削減戦略」を進めるための行動計画(Action Plan)を承認した。
- 船舶からのプラスチックゴミの排出規制について審議を開始した。

主な貢献

太田は、義務要件の検討及び採択 (議題 3) の審議を担当し、議題 3 の起草部会 (Drafting Group) に参画し、条約改正案等の仕上げに貢献した。

久米は、大気汚染及びエネルギー効率(議題 5)のうち、EEDI に係る審議を担当し、議題 5 の作業部会に参画し、EEDI レビューに関する通信部会(CG)の中間報告および EEDI フェーズ 3 規制値の改正、大型タンカー・大型バルクキャリアの規制値の緩和、アイスクラス船の補正係数の導入等、EEDI 値の報告義務化、EEDI 検査認証ガイドラインの改正等に対する審議に対応した。

小坂及び和田は、船舶からの GHG 排出削減(議題 7)の審議を担当し、議題 7 の作業部会に参画し、GHG 削減に関するアクションプラン(作業工程表)、第 4 次 GHG スタディに対する審議に対応した。



海上技術安全研究所からの出席者



主な審議結果

当所職員が担当した議題の主な審議結果は以下の通りである。他の事項及び審議結果の詳細については、他機関の報告を参照願いたい。

1 義務要件の改正案等の採択

1.1 高硫黄燃料の保持禁止

委員会は、2020年1月1日に発効する全世界的な燃料油の硫黄分規制(Global Sulphur Cap)を確実に実施する目的で、排ガス洗浄装置等を備え付けていない船舶における高硫黄分燃料の保持を禁止するためのMARPOL条約附属書 VI の改正案を採択した。

2 エネルギー効率設計指標(EEDI)

2.1 EEDI 規制フェーズ 3 の規制値

委員会は、タンカー・バルクキャリアの規制値は変更せず、適用開始も 2025 年のままとすること、大型コンテナ船の削減率を 40%へ強化すること、コンテナ船 (全サイズ) 及び一般貨物船の 適用開始を 2022 年に前倒しすることに合意した。また、小型コンテナ船の規制値及び Ro-Ro 船以外のその他船種の適用開始年については引き続き検討することに合意した。

2.2 EEDI 規制におけるアイスクラス船の規定

委員会は、EEDI 計算におけるアイスクラス船の補正係数 (fi, fj) の導入に関する EEDI 計算法 ガイドライン改正案等、アイスクラス船の基準の緩和に合意した。

2.3 EEDI 値の報告義務化

委員会は、EEDI値の報告義務化については引き続き審議することに合意した。

2.4 EEDI 検査認証ガイドライン

委員会は、試運転解析法を規定する ITTC 推奨手順の更新に合わせた、EEDI 検査認証ガイドラインの改正案を採択した。

3 船舶からの GHG 排出削減

3.1 GHG 削減対策に関するアクションプラン

委員会は、GHG 削減戦略の目標達成に向けた各種対策を適時適切に講じるため 2023 年までに 必要なデータ分析等を行いつつ新たな対策に国際合意するためのアクションプラン (作業行程表)を採択した。

3.2 第 4 次 GHG スタディ

委員会は、第4次 GHG スタディに関するスケジュール及び付託事項案に基本的に合意した。付 託事項は来年5月の次回海洋環境保護委員会 (MEPC 74) において決定される予定。

4 次回会合

MEPC 74 は、2019 年 5 月 13 日から 17 日まで、ロンドンの IMO 本部で開催される予定である。